

いし かわ

石川 ひろたか

大阪を前へ!

いま必要な実現力!

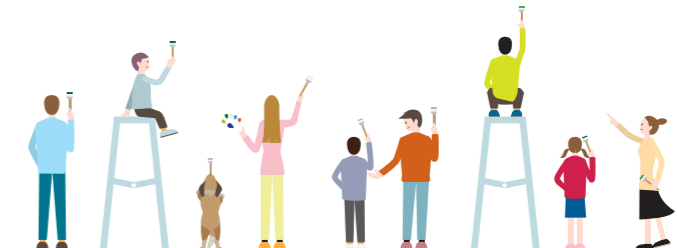


hiro-ishikawa.net



LINE 登録はこちら▶

ホームページはこちら▶



元防衛・内閣府大臣政務官。党安全保障部会長、同ウクライナ避難民支援対策本部事務局長、同2025年国際博覧会推進本部事務局長、同大阪府本部代表。参院議員2期。外務省出身。創価大学卒。大阪府豊中市生まれ。48歳。

豊富な国際経験生かし人道支援

戦禍が残るイラク・サマールで病院の整備など人道復興支援に携わった元外務事務官。レバノン危機では即時停戦の陰の立役者に。豊富な国際経験を生かし、ウクライナの人道支援にも総力を挙げています。大阪府に住むウクライナ人女性の悲痛な訴えを受け止め、首都キーウに住む娘と孫の救出へ、逐一、2人の状況を外務省に伝えたことでの確な出国ルートが指示され、隣国ポーランドへ脱出。政府専用機で日本に入り、家族は感動の再会を果たしました。

コロナ禍から命と経済を守る

コロナ禍から命と経済を守る対策強化に奔走。自衛隊によるワクチン大規模接種会場の設置を防衛省に働き掛ける一方、公明地方議員と連携し同会場を増設。医療体制が逼迫する大阪府への自衛隊医官派遣を実現し、時短要請に応じた飲食店などへの協力金の支給枠拡大も。原油高騰対策と生活困窮者支援に力を注ぐとともに、強力に誘致を進めた2025年大阪・関西万博を起爆剤に、飲食・観光業の再建と中小企業の賃上げによる所得アップをめざします。

誰も置き去りにしない社会へ

小さな声を捉え即座に対応し、解決へと導く実行力が魅力です。障がい者の声を聴き、国会中継に字幕を導入し、大阪主要駅にエレベーターを増設。国土交通相と連携し、新幹線に世界最高水準の車いすスペースを設け、在来線特急列車も大幅改善へ。子どもの弱視の早期発見へ屈折検査機器の全国普及の促進や給付型奨学金の創設、携帯電話料金の引き下げも。南海トラフ巨大地震への対策強化などに取り組み、誰も置き去りにしない「安心の社会」を築きます。

政治家改革、身を切る改革

公明党が主導し、国民から信頼される政治へ

- ◎国会議員に毎月支給される「文通費」を「調査研究広報滞在費」として日割り支給する法改正が実現。引き続き、用途の限定と公開、未使用分の返納といった国民が納得できる仕組みへ改革
- ◎国会議員が当選無効となった場合、歳費や期末手当等を国庫へ返納させる制度や勾留された国会議員の歳費等の支給停止・不支給の実現に全力

